

(19)日本国特許庁(JP)

(12) 公開実用新案公報(U)

(11)実用新案出願公開番号

実開平6-45765

(43)公開日 平成6年(1994)6月21日

(51)Int.Cl.³

識別記号

庁内整理番号

FI

技術表示箇所

B 4 2 F 5/04

B

審査請求 有 請求項の数 2(全 3 頁)

(21)出願番号 実開平4-82011

(22)出願日 平成4年(1992)11月27日

(71)出願人 592245591

市原 久雄

大阪府大阪市鶴見区横堤3丁目6-5-611

(72)考案者 市原 久雄

大阪府大阪市鶴見区横堤3丁目6-5-611

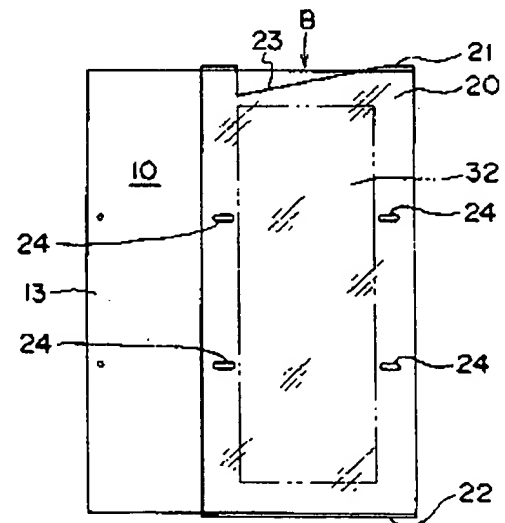
(74)代理人 弁理士 青山 源 (外1名)

(54)【考案の名称】 アルバム用台紙

(57)【要約】

【目的】 1枚で各種サイズの写真を収納、保存できるアルバム用台紙を提供することにある。

【構成】 透明カバー20の上辺部21における中間部に、標準サイズの写真の高さ寸法以上の巾寸法を有する挿入用開口部23を設けてある。さらに、左右に隣り合う固着部24、24間の対向距離を前記標準サイズの写真の高さ寸法以上としてある。



(2)

実開平6-45765

1

【実用新案登録請求の範囲】

【請求項1】 台紙本体の表面に位置決めした透明カバーの三辺を密閉し、かつ、少なくとも一対の固着部で前記透明カバーを上下に仕切ることにより、前記台紙本体と前記透明カバーとの間に標準サイズの写真を側方から挿入して収納、保存するアルバム用台紙において、前記透明カバー上辺部の中間部に前記標準サイズの写真の高さ寸法以上の巾寸法を有する挿入用開口部を設け、かつ、左右に隣り合う前記固着部間の距離を前記標準サイズの写真の高さ寸法以上の距離としたことを特徴とするアルバム用台紙。

【請求項2】 前記透明カバーのうち、少なくとも一対の左右に隣り合う前記固着部の間に位置する部分に前記標準サイズの写真の高さ寸法以上の巾寸法を有する挿入用スリットを設けたことを特徴とする請求項1記載のアルバム用台紙。

* 【図面の簡単な説明】

【図1】 本考案にかかる第1実施例を示す分解正面図である。

【図2】 本考案にかかる第1実施例の一使用例を示す正面図である。

【図3】 本考案にかかる第1実施例の他の使用例を示す正面図である。

【図4】 本考案にかかる第2実施例を示す正面図である。

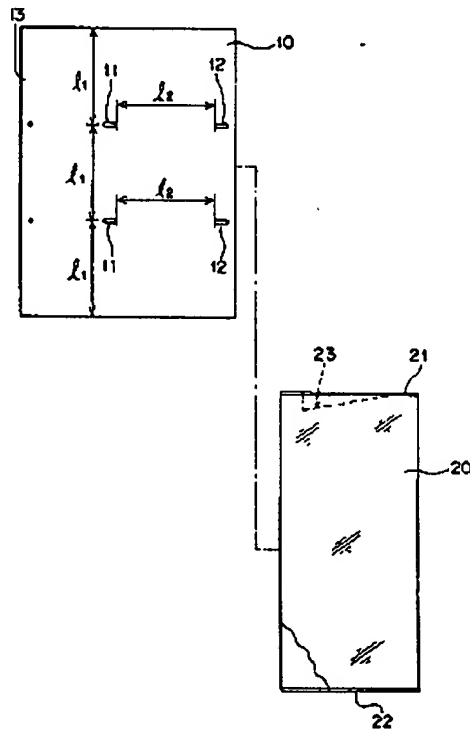
【図5】 本考案にかかる第3実施例を示す正面図である。

【図6】 従来例にかかるアルバム用台紙の正面図である。

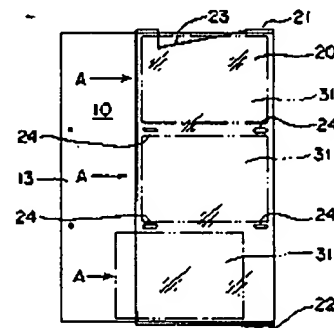
【符号の説明】

10…台紙本体、20…透明カバー、23…挿入用開口部、24…固着部、29…挿入用スリット。

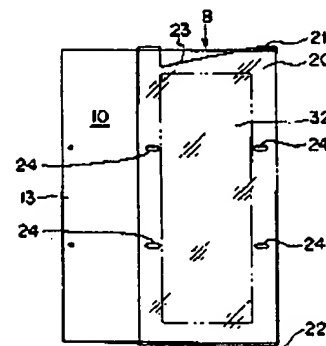
【図1】



【図2】



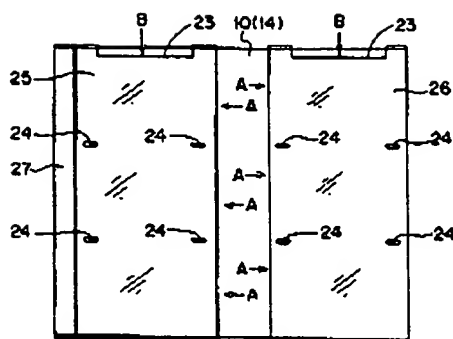
【図3】



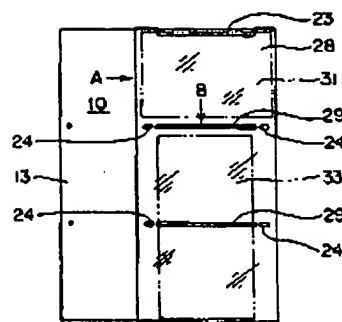
(3)

実開平6-45765

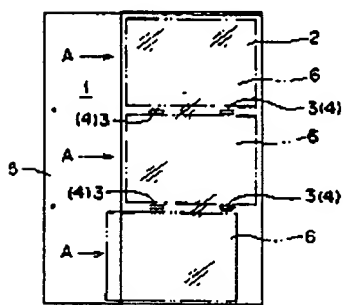
【図4】



【図5】



【図6】



(4)

実開平6-45765

【考案の詳細な説明】

【0001】

【産業上の利用分野】

本考案はアルバム用台紙、特に、標準サイズの写真のみならず、いわゆるパノラマサイズ、ハイビジョンサイズのような標準サイズの写真よりも横長の写真をも収納、保存するアルバム用台紙に関するものである。

【0002】

【従来の技術】

従来、アルバム用台紙としては、例えば、図6に示すように、方形の台紙本体1の片側に三方を閉じた袋状軟質透明カバー2を被せた後、前記台紙本体1に設けた2対の貫通孔3,3を介して前記透明カバー2同士を溶着一体化して形成した固着部4,4で上下に仕切ることにより、前記台紙本体1と透明カバー2との間に標準サイズの写真6をとじ代5側から矢印A方向に沿って挿入するものがある。なお、標準サイズの写真としては、例えば、いわゆるサービスサイズの写真が挙げられる。

【0003】

【考案が解決しようとする課題】

しかしながら、前述の従来例では、標準サイズの写真よりも横長の写真、例えば、いわゆるパノラマサイズの写真を側方から収納、保存できないので、不便である。

【0004】

特に、アルバム用台紙を永久に固定する形式のものでは、パノラマサイズの写真を収納、保存することができず、使い勝手が悪いという問題点があった。

【0005】

本考案は、前記目的に鑑み、標準サイズ、ハイビジョンサイズおよびパノラマサイズ等の各種サイズの写真を収納、保存できるアルバム用台紙を提供することを目的とする。

【0006】

【課題を解決するための手段】

(5)

実開平6-45765

本考案にかかるアルバム用台紙は、前記目的を達成するため、台紙本体の表面に位置決めした透明カバーの三辺を密閉し、かつ、少なくとも一対の固着部で前記透明カバーを上下に仕切ることにより、前記台紙本体と前記透明カバーとの間に標準サイズの写真を側方から挿入して収納・保存するアルバム用台紙において、前記透明カバー上辺部の中間部に前記標準サイズの写真の高さ寸法以上の巾寸法を有する挿入用開口部を設け、かつ、左右に隣り合う前記固着部間の距離を前記標準サイズの写真の高さ寸法以上の距離とした構成としてある。

また、前記透明カバーは、少なくとも一対の左右に隣り合う固着部間に位置する部分に前記標準サイズの写真の高さ寸法以上の巾寸法を有する挿入用スリットを設けたものであってもよい。

【0007】

【作用】

したがって、本考案の請求項1によれば、透明カバー上辺部の中間部に設けた挿入用開口部から標準サイズの写真よりも横長の写真を収納・保存できることになる。

また、本考案の請求項2によれば、透明カバー上辺部の中間部に設けた挿入用開口部のみならず、透明カバーの左右に隣り合う固着部間に設けた挿入用スリットからも標準サイズの写真よりも横長の写真を収納・保存できることになる。

【0008】

【実施例】

次に、本考案にかかる実施例を図1ないし図5の添付図面を参照して説明する。

第1実施例は、図1ないし図3に示すように、台紙本体10と透明カバー20とからなり、台紙本体10は標準サイズの写真を上下に3枚収納できる高さ寸法を有するもので、この高さ寸法を略三等分する距離 1_1 だけ離して長孔11、12を上下に2個ずつ設けてある。さらに、隣り合う前記長孔11、12の対向間距離 1_2 は後述するパノラマサイズの写真32の高さ寸法よりも大きい。

【0009】

一方、透明カバー20は略正方形の軟質透明シートを2つ折りにし、上辺部2

(6)

実開平6-45765

1 および下辺部 22 をシールして袋状にした後、前記上辺部 21 の中間部を略三角形に切り欠いて挿入用開口部 23 を設けたものである。

【0010】

そして、前記台紙本体 10 のうち、とじ代 13 の反対側に位置する側辺に前記透明カバー 20 を被せた後、前記長孔 11, 12 を介して対向する透明カバー 20 同士を溶着して固着部 24 を設けることにより（図 2）、この固着部 24 で透明カバー 20 を上下 3 段に仕切るとともに、抜け止めしてある。

【0011】

したがって、通常の標準サイズの写真 31 を収納する場合にはとじ代 13 側から矢印 A 方向に沿って側方から挿入すればよく、また、パノラマサイズの写真を挿入する場合には図 3 に示すように挿入用開口部 23 からパノラマサイズの写真 32 を矢印 B 方向に沿って挿入し、収納保存すればよい。

【0012】

第 2 実施例は、図 4 に示すように、前述の実施例よりも横長の台紙本体 10 の両側から袋状軟質透明カバー 25, 26 をそれぞれ被せた後、前述と同様、透明カバー 20 同士を溶着して固着部 24 を設けることにより、透明カバー 25, 26 をそれぞれ上下 3 段に仕切るとともに、透明カバー 25, 26 を抜け止めしたものである。

【0013】

本実施例によれば、台紙本体 10 のうち、透明カバー 25, 26 の間に位置する中央部をメモ書き欄 14 として使用できるので、便利である。

また、透明カバー 25 の左側端部をシールで仕切ってとじ代 27 としてあるので、折り返しやすだけでなく、多数回折り返しても、紙質の台紙本体よりも破れにくいという利点がある。他は前述の実施例とほぼ同様であるので、説明を省略する。

【0014】

第 3 実施例は、図 5 に示すように、透明カバー 28 のうち、左右に隣り合う固着部 24, 24 の間に位置する部分に、標準サイズの写真の高さ寸法以上の寸法、例えば、ハイビジョンサイズの写真 33 の高さ寸法以上の寸法を巾寸法とする

(7)

実開平6-45765

挿入用スリット29を設けたものである。

【0015】

本実施例によれば、標準サイズおよびパノラマサイズだけでなく、ハイビジョンサイズの写真をも収納、保存できるという利点がある。他は前述の第1実施例と同様であるので、説明を省略する。

【0016】

なお、前述の実施例では片面に標準サイズの写真を上下に3枚収納保存するものについて説明したが、必ずしもこれに限らず、片面に標準サイズの写真を上下に2枚収納、保存するものであってもよい。

【0017】

また、透明カバーを台紙本体に固着して固着部を形成する方法としては、前述の方法に限らず、台紙本体の表面に接着剤を介して透明カバーの一部を貼り付けて固着部を形成してもよく、あるいは、台紙本体に透明カバーの一部を直接溶着して固着部を形成してもよい。

【0018】

さらに、前述の実施例のように袋状の透明カバーを台紙本体に組み付ける必要は必ずしもなく、1枚の透明シートの3辺縁部を台紙本体の表面に直接貼り付けて写真を収納保存するようにしたものに本願考案を適用してもよいことは勿論である。

【0019】

【考案の効果】

以上の説明から明らかなように、本考案にかかる請求項1のアルバム用台紙によれば、標準サイズの写真だけでなく、標準サイズの写真よりも横長の写真、例えば、パノラマサイズの写真をも収納、保存できるので、使い勝手が良く、便利である。

特に、本考案にかかる請求項2のアルバム用台紙によれば、サイズの異なるより多くの種類の写真を収納、保存できるので、使い勝手がより一層良くなり、便利になるという効果がある。